



男女の家事関連従事時間の推移

女性の家事関連従事時間は、男性のおよそ4.3倍



家事関連従事時間の男女比は、全国でも奈良県でも減少しているものの、女性が男性の4.3倍と依然として女性に偏っています。

社会生活基本調査によると2021(R3)年の奈良県の家事関連従事時間の男女比(女性/男性)は4.3で、全国の3.9を上回っています。2011(H23)年の5.4から比べるとかなり減少していますが、まだまだ女性への偏りは解消されていません。

なお、2021(R3)年の女性の家事関連時間は238分で全国1位、男性の家事関連従事時間は55分で全国12位、男女の合計も全国1位です。

●家事関連従事時間…家事、介護・看護、育児、買い物時間の合計。

家事関連従事時間の男女比

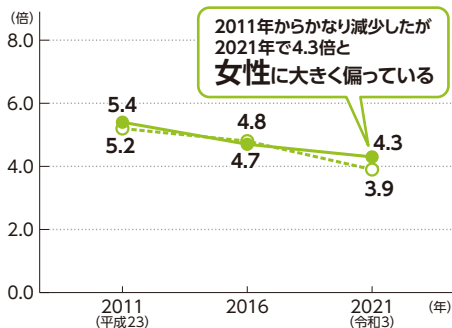
資料：総務省統計局「社会生活基本調査」

都道府県	比率(女性/男性)	順位	時間(女性)		時間(男性)	
全国	3.9	—	212分		54分	
岩手県	3.3	1位	192分	47位	58分	3位
新潟県	3.4	2位	201分	38位	60分	1位
山梨県	3.6	3位	200分	40位	55分	12位
島根県	3.6	3位	193分	46位	53分	26位
奈良県	4.3	41位	238分	1位	55分	12位
滋賀県	4.6	46位	236分	2位	51分	31位
石川県	5.3	47位	203分	36位	38分	47位

家事関連従事時間の男女比の推移

資料：総務省統計局「社会生活基本調査」

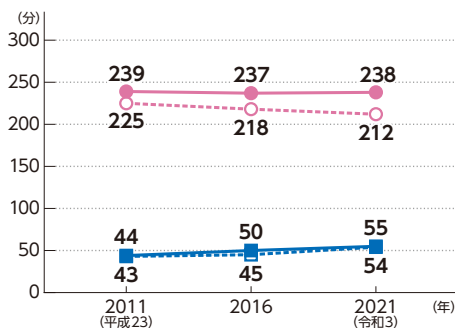
- 奈良県・家事関連従事時間の男女比(女性/男性)
- 全国・家事関連従事時間の男女比(女性/男性)



男女の家事関連従事時間の推移

資料：総務省統計局「社会生活基本調査」

- 奈良県(男性)
- 奈良県(女性)
- 全国(男性)
- 全国(女性)





男女の仕事時間の推移

男性の仕事時間は、女性のおよそ1.5倍



男性の仕事時間は減少しているものの女性のおよそ1.5倍となっています。
女性の仕事時間も減少し、全国平均を大きく下回っています。

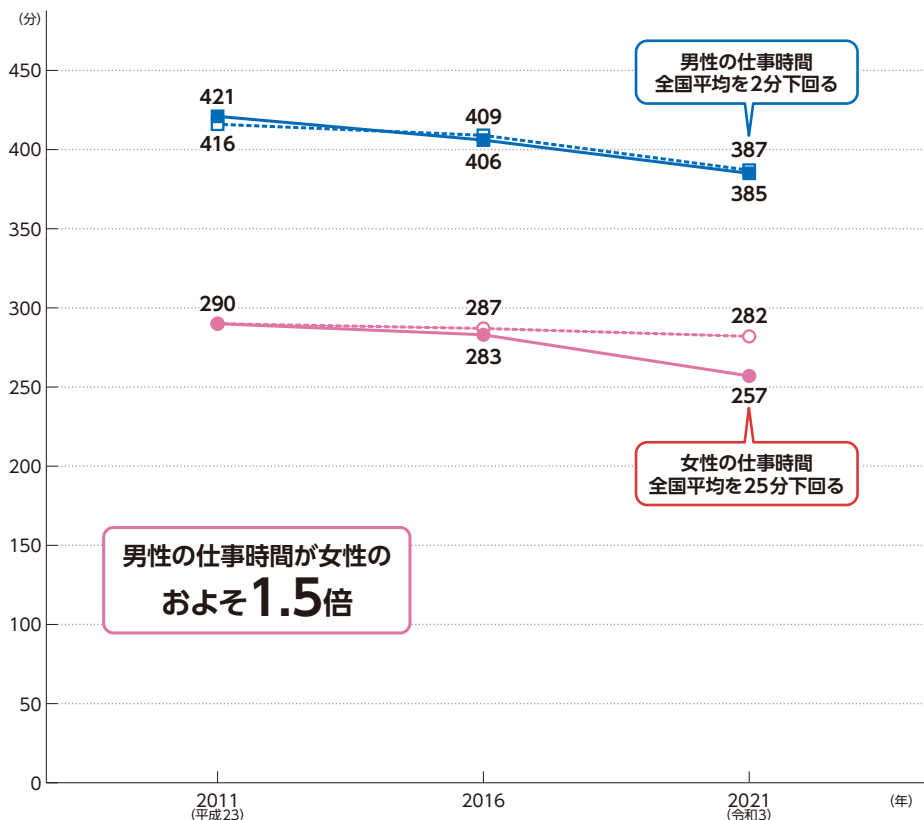
社会生活基本調査によると、男性の仕事時間は減少傾向にあり、2021(R3)年は385分で、前回の2016(H28)年調査に比べ21分減少し、全国平均を2分下回りました。

一方で2021(R3)年の女性の仕事時間は257分で、2016(H28)年調査に比べ26分減少し、全国平均と比べると25分下回っています。

男女の仕事時間の推移

資料：総務省統計局「社会生活基本調査」

■ 奈良県(男性) □ 全国(男性) ● 奈良県(女性) ○ 全国(女性)





女性の管理的職業従事者の割合

10年間で4.7ポイント増加し16.8%



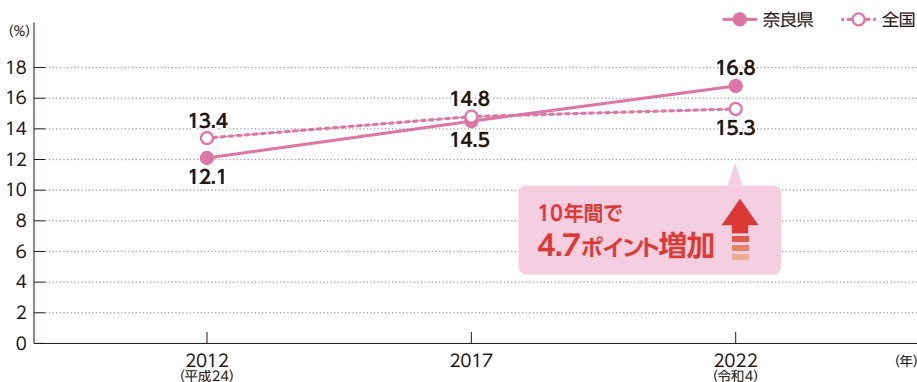
2012(H24)年12.1%、2017(H29)年14.5%、2022(R4)年16.8%と増加しています。

就業構造基本調査によると2022(R4)年の女性の管理的職業従事者の割合は、16.8%で、全国平均の15.3%を1.5ポイント上回っており、全国順位は16位となっています。2017(H29)年に比べ2.3ポイント増加しており、10年間で全国では1.9ポイント増加し、奈良県では4.7ポイント増加しました。

● 管理的職業従事者…会社役員、会社管理職員、管理的公務員等。

女性の管理的職業従事者の割合の推移

資料：総務省統計局「就業構造基本調査」



女性の管理的職業従事者の割合 (2022 (R4)年)

資料：総務省統計局「就業構造基本調査」

